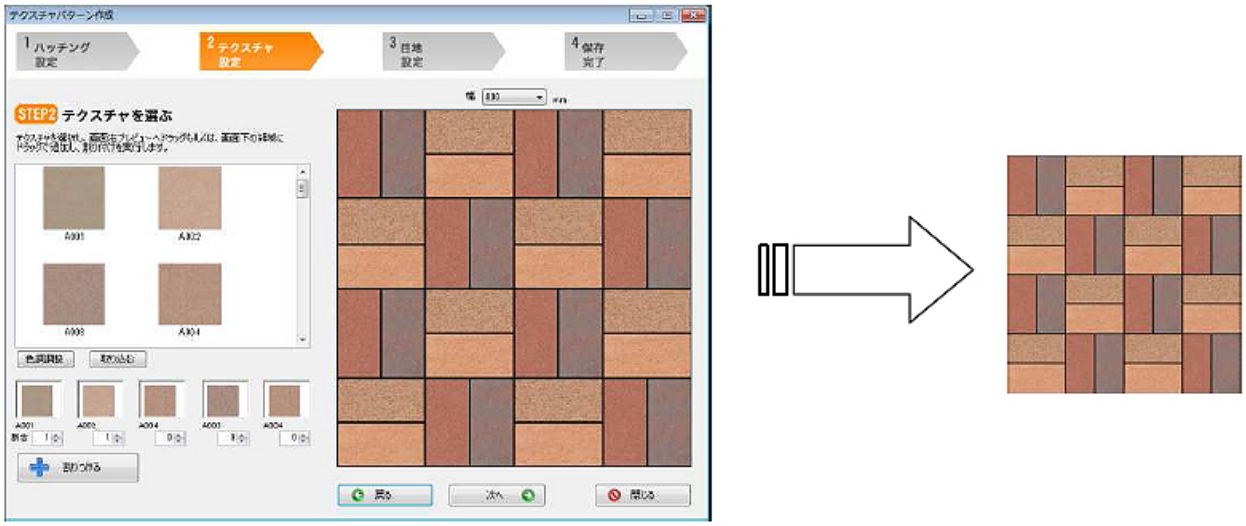
その他の機能

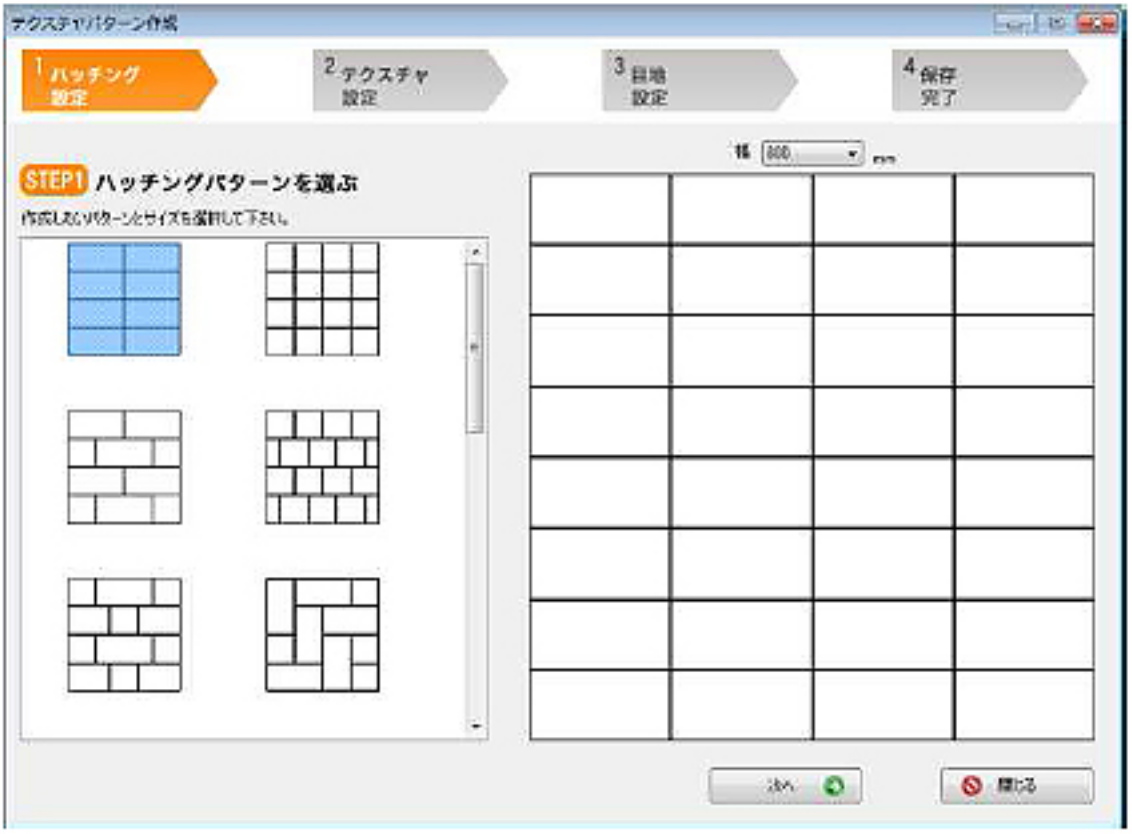
テクスチャパターン作成

用意されているパターンに画像を配置していき任意のインターロッキングブロックの画像を作成します。



１）テクスチャパターン作成機能を使って画像を作成するには、RIKCADのメニュー[オプション]－[テクスチャパターン作成]をクリックします。

２） [テクスチャパターン作成]が起動すれば、はじめにハッチングパターンを選択します。パターンを選択し、[次へ]をクリックします。



(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能

３）使用する画像を選択し、割り付けを行っていきます。割り付け方法には、①画像をドラッグ＆ドロップしてパターンを作成する方法、②あらかじめ使用する画像を選択し、配置割合を設定し自動で割り付ける方法があります。

<u>３）-①画像をドラッグ＆ドロップしてパターンを作成する</u>
使用する画像をハッチング上への配置したい場所でドラッグ＆ドロップします。これを繰り返すことでパターンを作成していきます。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能

Hint

画像をダブルクリックすると、すべてのブロックに同じ画像を割り付けることができます。

すでに割り付けた部分に別の画像をドラッグ＆ドロップすると画像を差し替えることができます。

３）-②あらかじめ使用する画像を選択し、配置割合を設定し自動で割り付ける使用する画像を下部のスロットにドラッグ＆ドロップします（最大5つまで）配置する画像の割合を設定します。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00

URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能

画像の選択、配置の割合を設定後、[割りつける]ボタンをクリックすると、選択した画像を割合に応じて配置します。
[割りつける]ボタンをクリックするごとに配置パターンが変わっていきます。

> **Hint**
> [割りつける]ボタンを使って割り当てた後、画像一覧からハッチング上に画像をドラッグ＆ドロップして修正することができます。

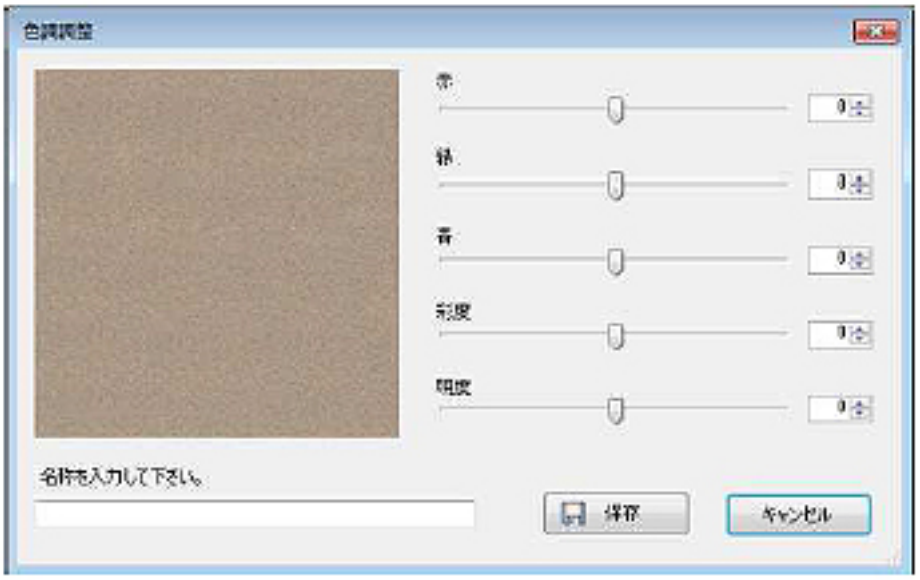
割り付けができれば[次へ]ボタンをクリックします。
[戻る]ボタンをクリックすると、作業内容を破棄して、ハッチング選択画面に戻ります。

[色調調整]と[取り込む]ボタン
あらかじめ登録されている画像の色味を調整したり、ご自分で用意した画像を取り込むことができます。

[色調調整]ボタン
色調を変更する画像を一覧から選択状態にし、[色調調整]ボタンをクリックします。色調調整画面が表示されます。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能



赤：数値が大きいほど赤が強調されます。

緑：数値が大きいほど緑が強調されます。

青：数値が大きいほど青が強調されます。

彩度：色の鮮やかさを調整します。

明度：画像の明るさを調整します。

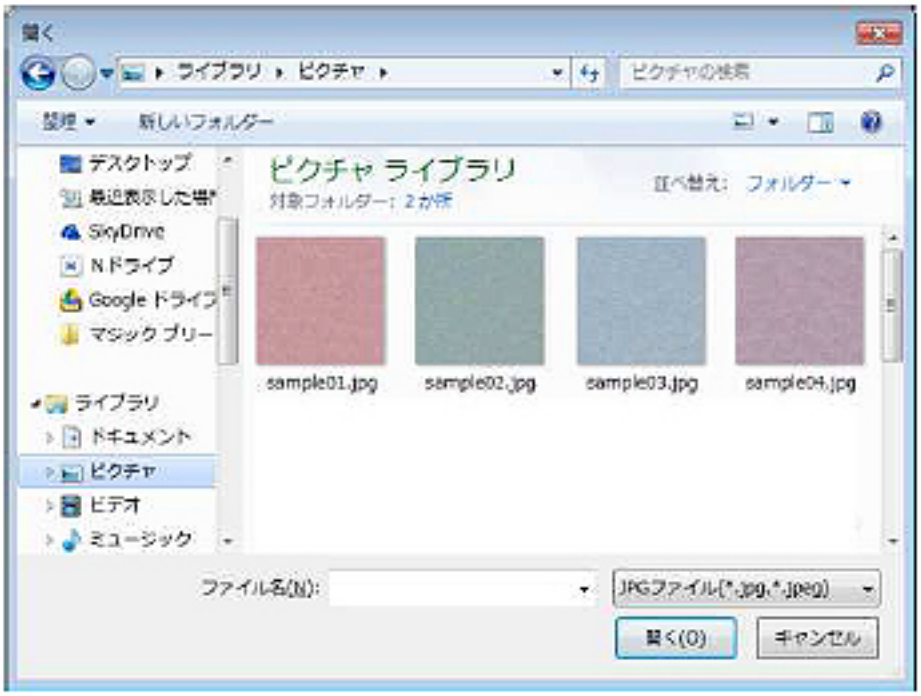
色調調整を行いましたら、画像を保存します。名称欄に画像の名称を入力し[保存]ボタンをクリックします。

[取り込む]ボタン

ご自分で用意した画像を取り込みます。[取り込む]ボタンをクリックし、画像を選択します。取り込むできる画像はJPEG 形式（*.jpg,*jpeg）、BMP形式(*.bmp)のみです。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能



Hint

[色調調整][取り込む]を使って作成した画像は、テクスチャーパターン作成ツールの「Texture」フォルダ内に保存されます。フォルダ内の画像を削除すると、ツール内の画像一覧に表示されなくなります。

4）タイルの目地の色や太さ、タイル周辺の光沢具合を調整します。

・目地の色 : 目地の色を変更します。

・目地幅 : 目地の太さを変更します。

・光沢幅 : タイルに光沢感を持たせます。凹凸のある表現になります。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能

５）作成したパターンを画像として保存します。テクスチャの名称を入力し、保存先を指定します。
最後に[保存]ボタンをクリックすると、指定した場所に画像ファイル（jpg
ファイル）と材料情報ファイル（xmlファイル）が出力されます。
保存先の初期値は「C（D）:￥RIKCAD7￥RIKCADﾗｲﾌﾞﾗﾘ￥ﾕｰｻﾞｰｵﾘｼﾞﾅﾙ」になってい

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能

Hint

保存される形式は JPEG 形式（拡張子が. jpg）のファイルになります。

保存先に同じ名称の画像がある場合、[保存]ボタンをクリックすると、上書き保存されます。

作成した画像の取り込み

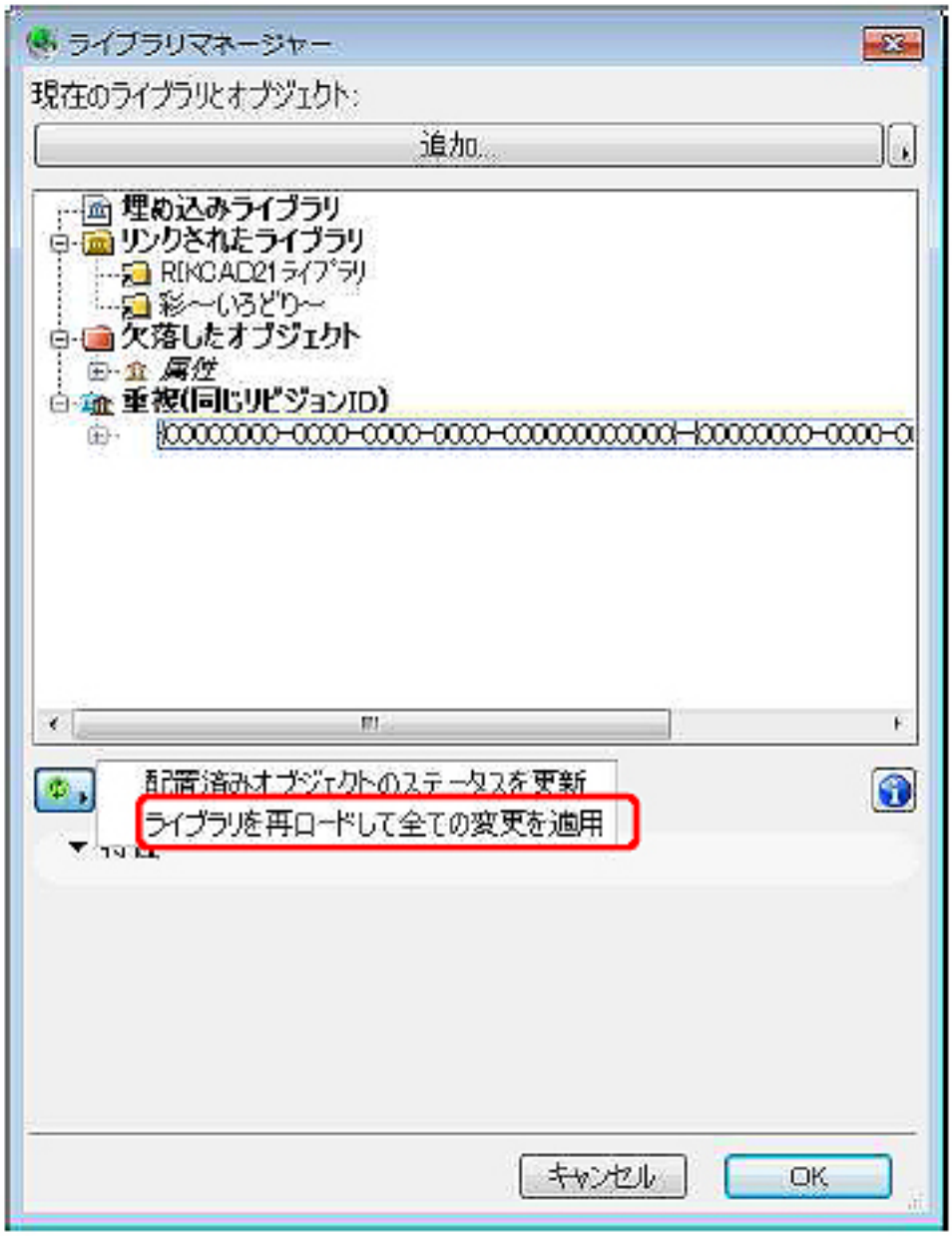
テクスチャパターン作成ツールで作成した画像をRIKCAD の材料として登録します。
※ここでは「RIKCAD7￥RIKCAD21ﾗｲﾌﾞﾗﾘ￥ﾕｰｻﾞｰｵﾘｼﾞﾅﾙ」に画像ファイルと材料情ルがあるものとしてご説明します。

１）はじめに作成した画像を読み込みます。RIKCAD
のメニュー[ファイル]ー[ライブラリマネージャー]をクリックします。

２）ライブラリマネージャーの画面の更新ボタンから「ライブラリを再ロードして全ての変更を適用」をクリックします。
ライブラリ（商材データ）の再読み込みを行います。読み込み完了後、[OK]ボタンクリックします。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能



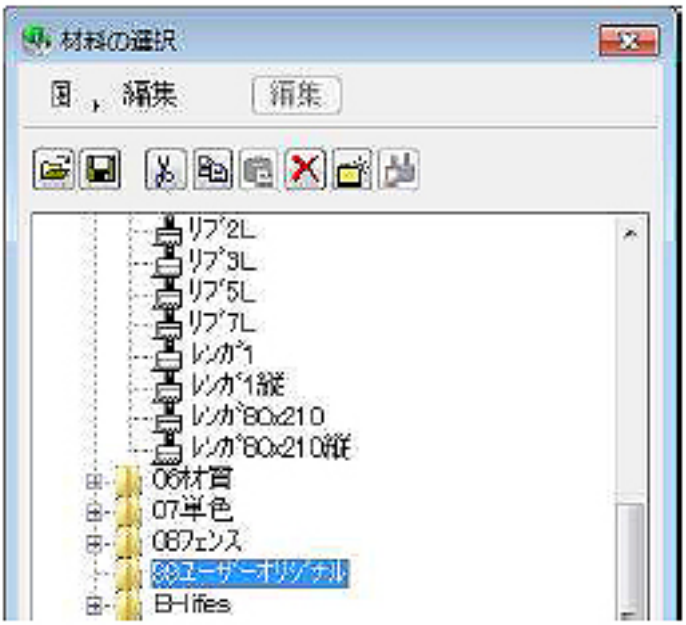
3）材料情報を登録します。[オプション]-[材質]をクリックします。画面左上の切り替えボタンを長押し、編集モードに切り替えます。

4）取り込み先の指定はありませんが、ここでは99 ユーザーオリジナルに登録します。材料一覧画面から99 ユーザーオリジナルフォルダをクリックします。階層内に新しくフォルダを作成する場合は

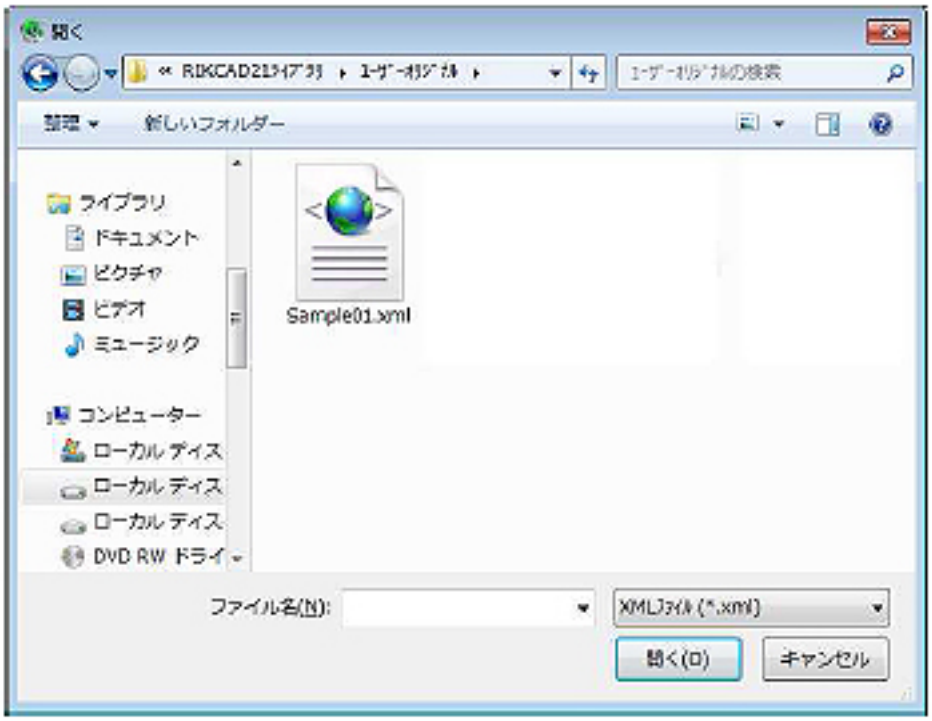
(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能

ボタンをクリックしフォルダを作成します。



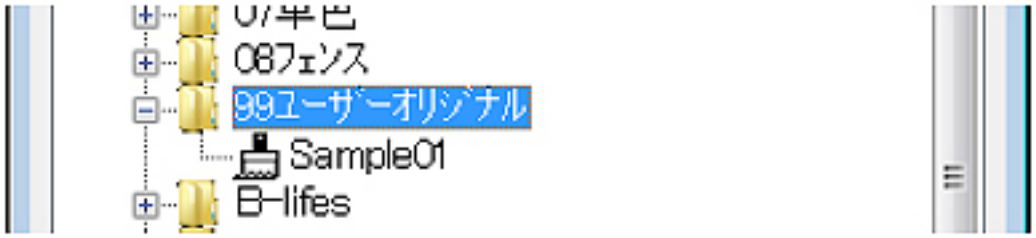
５）材料を登録するフォルダを選択状態にし、画面上部の をクリックします。
材料情報ファイル（xml ファイル）選択画面が表示されます。
テクスチャパターン作成機能で保存した場所（初期値C（D）:￥RIKCAD7￥RIKCAD21ﾗｲﾌﾞﾗﾘ￥ﾕｰｻﾞｰｵﾘｼﾞﾅﾙ）に作成されたxml ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



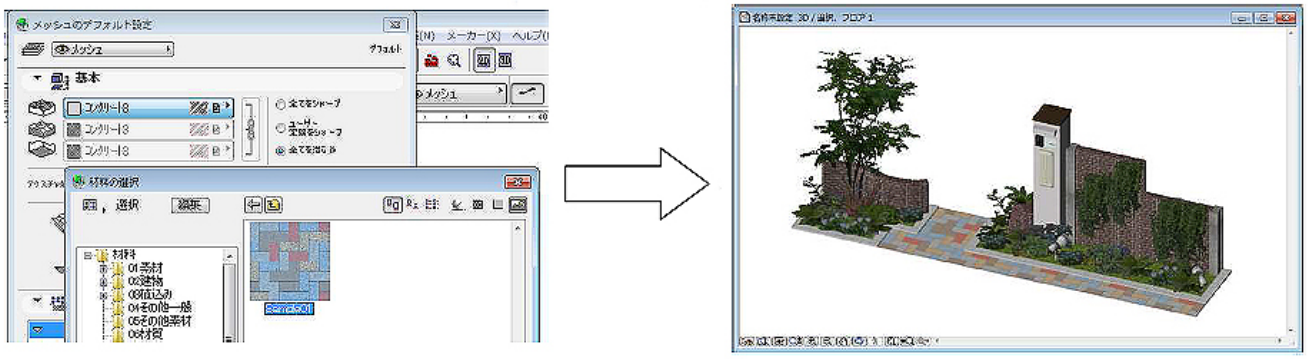
６）材料編集画面に戻り、99 ﾕｰｻﾞｰｵﾘｼﾞﾅﾙに材料が追加されます。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja

その他の機能



7）材料編集画面を[OK]ボタンをクリックして材料の選択画面を閉じます。これで各ツールの材料として使用できるようになります。
※[キャンセル]ボタンを押すと、登録せずに材料画面を閉じます。



Hint

材料の登録は、登録を行って PLN ファイルのみ使用することができます。
新規作成時に使用できるようにするには、RIKCAD21 テンプレートに登録する必要があります。
※ご自分で材料登録した PLN ファイルを他のパソコンや他の利用者に渡す場合、テクスチャパターン作成ツールで作成した画像ファイルも一緒に渡す必要があります。

一意的なソリューション ID: #1224
製作者: 藤田
最終更新: 2019-05-09 11:48

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-03 14:22:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=48&id=225&artlang=ja